

令和 5 年度 千葉支部事業計画及び支部保険者機能強化予算 の策定に向けて

支部事業計画及び支部保険者機能強化予算策定スケジュールの見直しについて

支部においてエビデンスに基づく事業実施を行うため、令和5年度の支部事業計画及び支部保険者機能強化予算の策定について、支部の課題把握から始まるスケジュールへの見直しを行った。

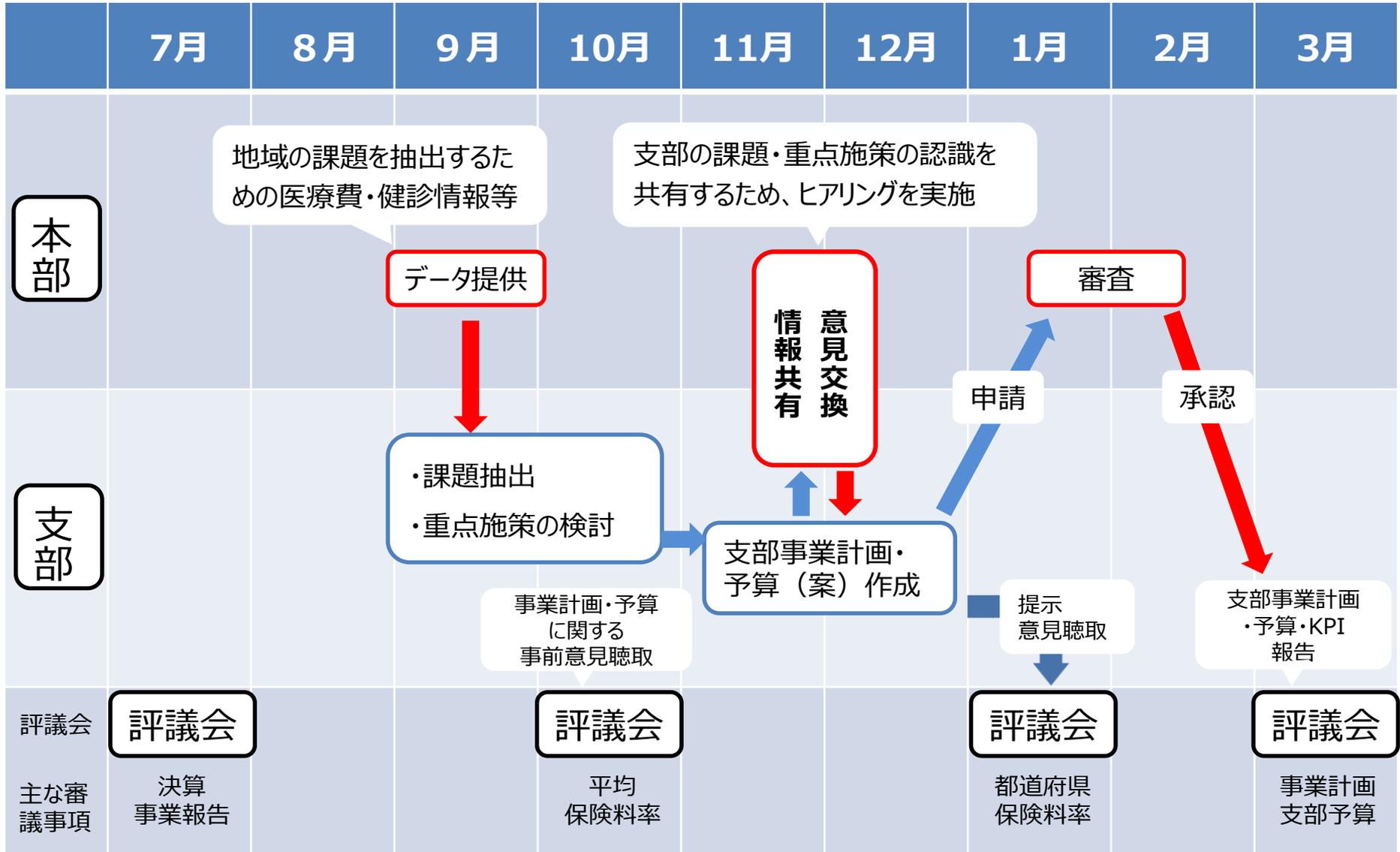
具体的には、

- ① 本部より提供する健診・医療費データ等を活用のうえ地域の健康課題を抽出
- ② 抽出した健康課題及びその課題への対策を「現状評価・課題・重点施策シート」として整理
- ③ 同シート等を用いて本部役職員等と支部長との意見交換を実施
- ④ 抽出した健康課題や意見交換の結果を支部事業計画・支部保険者機能強化予算へ反映とのスケジュールに見直した。

また、令和4年度までの支部保険者機能強化予算については、協会全体予算(支部医療費適正化予算:8億円、支部保険事業予算:40億円)を加入者数等に応じて支部に配分することを基本としているが、令和5年度予算より一部枠組み等について見直すこととした(3頁参照)。

支部ごとの課題認識の共有に基づく支部事業計画・予算の策定等スケジュール

○令和4年度から以下のスケジュールにより、支部ごとの課題や重点施策を本部・支部間で共有のうえ支部事業計画・予算を策定し、本部・支部が連携して課題解決に取り組む。

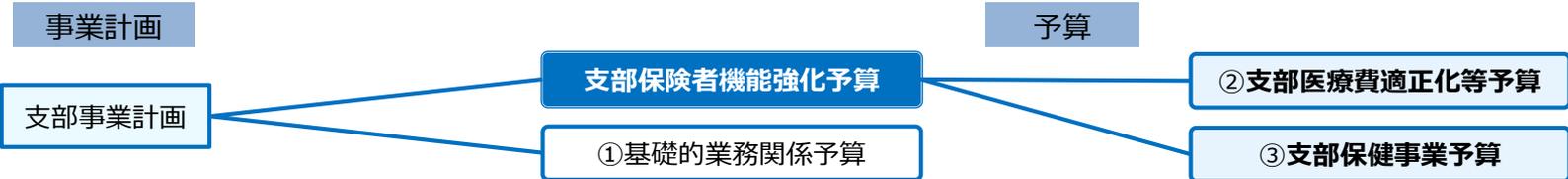


支部保険者機能強化予算とは

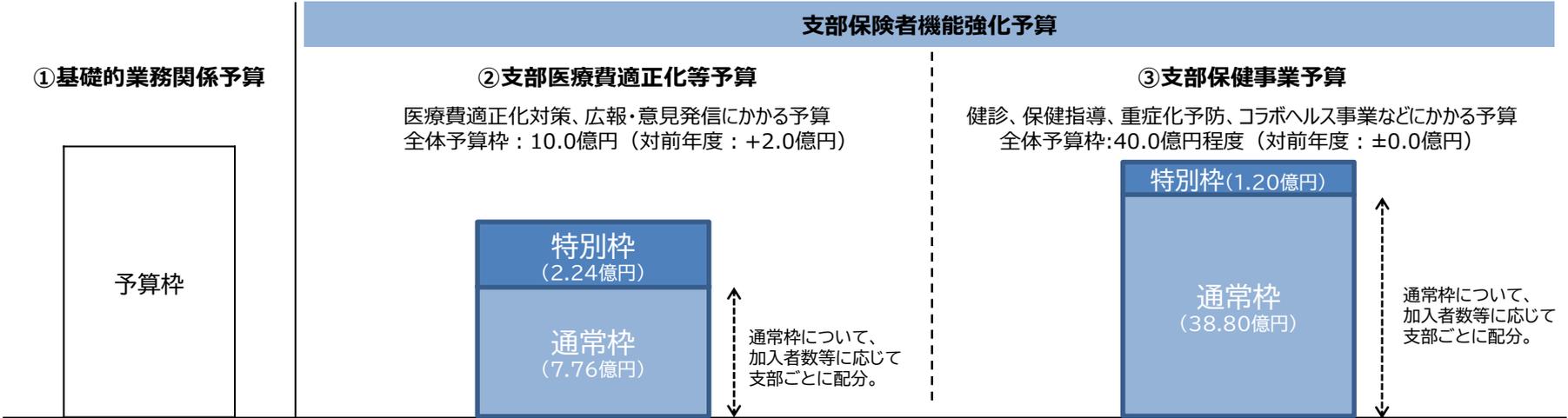
支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営という観点も踏まえて、協会けんぽの将来的な医療費の削減につなげていくことを目的に各支部で地域の実情に応じた医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組を実施する場合に計上する経費のこと。

支部保険者機能強化予算の位置づけ（イメージ）



令和5年度からの予算体系



※特別枠: 令和5年度支部保険者機能強化予算にて新設。エビデンスを踏まえた自支部の課題解決に向けた取組に意欲的な支部に対し、予算の「通常枠」に追加して予算措置するもの。

本日の論点

- 協会けんぽ千葉支部における健康課題の解決に向けた方策の検討
- KPI達成に向けた新たな取組の検討

以上を中心に、ご意見をいただきたく存じます。

今後、協会けんぽ本部より示される令和5年度の協会全体の事業計画案、支部KPI基準及び支部保険者機能強化予算枠等を踏まえ、令和5年度千葉支部事業計画等の策定を進めてまいります。

また、詳細については、改めて令和5年1月の評議会にてご議論いただく予定としております。

協会けんぽ千葉支部における 現状評価及び健康課題

(※) 地域差指数－1とは、医療費等の地域差を表す指標として、1人当たり医療費等について、年齢調整し、全国平均を0として指数化したものであり、0より大きい数値であれば、全国平均より高い水準にあり、0より小さい数値であれば、全国平均より低い水準にあることを示しています。

1. 適用情報

年度	事業所数	加入者数	被保険者数	被扶養者数	平均標準報酬月額
2019	78,287	986,868	606,758	380,109	307,005
2020	82,797	1,001,738	620,371	381,367	305,642
2021	86,766	1,017,810	635,494	382,316	307,876

2. 医療費情報

2-1. 医療費3要素(診療種別)

<総計(入院・入院外・歯科)>

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
	年齢調整後	年齢調整後	年齢調整後	年齢調整後		
2019	177,903.0	174,392.0	7,637.8	7,566.7	1.56	14,975.0
2020	172,985.7	169,512.8	6,872.8	6,799.4	1.56	16,156.0
2021	187,974.1	184,565.2	7,469.2	7,397.9	1.53	16,498.6

<入院>

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
	年齢調整後	年齢調整後	年齢調整後	年齢調整後		
2019	49,810.3	48,575.6	91.3	89.8	9.53	57,210.2
2020	48,735.9	47,546.1	86.4	84.9	9.30	60,648.5
2021	51,879.5	50,683.8	86.6	85.2	9.28	64,584.7

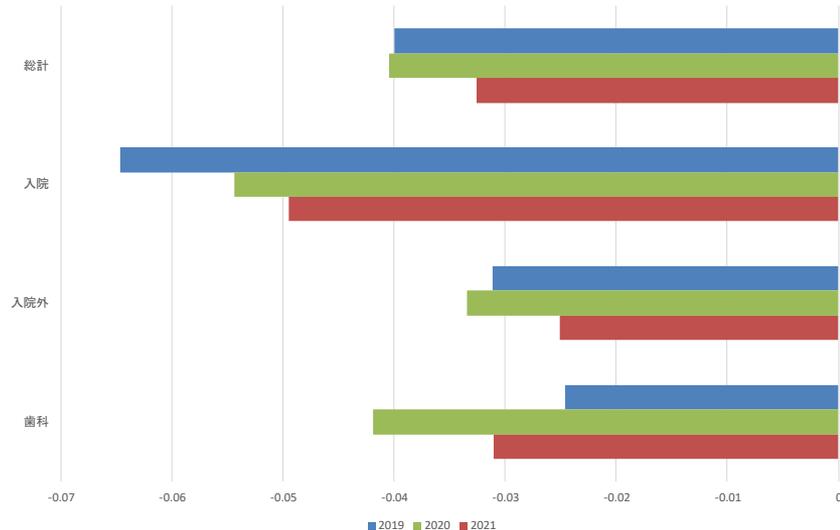
<入院外>

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
	年齢調整後	年齢調整後	年齢調整後	年齢調整後		
2019	108,011.1	105,919.9	5,853.4	5,796.5	1.40	13,195.0
2020	104,083.5	101,970.4	5,190.4	5,128.9	1.39	14,406.1
2021	114,759.5	112,729.6	5,655.5	5,596.7	1.38	14,664.6

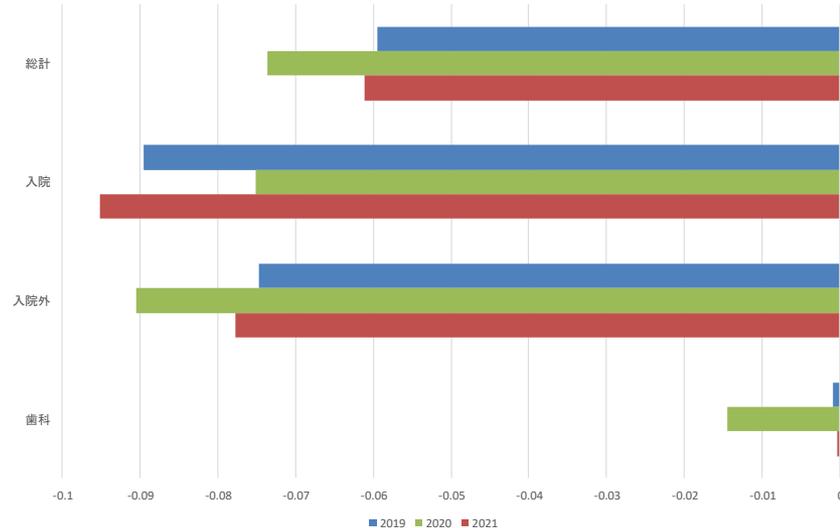
<歯科>

年度	1人当たり医療費		受診率		1件当たり日数	1日当たり医療費
	年齢調整後	年齢調整後	年齢調整後	年齢調整後		
2019	20,081.6	19,896.6	1,693.1	1,680.3	1.67	7,112.0
2020	20,166.3	19,996.3	1,596.0	1,585.5	1.68	7,528.4
2021	21,335.1	21,151.8	1,727.2	1,716.0	1.60	7,717.7

1人当たり医療費の地域差指数-1



受診率の地域差指数-1



千葉支部は相対的に全国平均より一人当たり医療費が低い。

2-2. 疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度(疾病分類が不明なものを除く。)

<入院>

年度	I 感染症及び寄生虫	II 新生物	III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	V 精神及び行動の障害	VI 神経系の疾患	VII 眼及び付属器の疾患	VIII 耳及び乳様突起の疾患	IX 循環器系の疾患	X 呼吸器系の疾患
2019	▲ 0.001	▲ 0.026	▲ 0.000	▲ 0.000	▲ 0.007	▲ 0.006	▲ 0.003	▲ 0.001	0.013	▲ 0.003
2020	0.001	▲ 0.023	▲ 0.001	0.000	▲ 0.008	▲ 0.007	▲ 0.003	▲ 0.002	0.015	▲ 0.004
2021	▲ 0.002	▲ 0.020	0.001	▲ 0.002	▲ 0.007	▲ 0.008	▲ 0.002	▲ 0.002	0.014	▲ 0.004

年度	X I 消化器系の疾患	X II 皮膚及び皮下組織の疾患	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	X V 妊娠、分娩及び産じょく	X VI 周産期に発生した病態	X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X X 特殊目的コード
2019	▲ 0.002	▲ 0.001	▲ 0.010	0.002	▲ 0.008	▲ 0.003	▲ 0.002	▲ 0.000	▲ 0.004	▲ 0.000
2020	▲ 0.001	0.000	▲ 0.008	0.001	▲ 0.006	0.000	▲ 0.002	▲ 0.000	▲ 0.008	0.004
2021	▲ 0.002	▲ 0.001	▲ 0.006	0.003	▲ 0.007	▲ 0.003	0.001	0.001	▲ 0.005	0.002

<入院外>

年度	I 感染症及び寄生虫	II 新生物	III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害	IV 内分泌、栄養及び代謝疾患	V 精神及び行動の障害	VI 神経系の疾患	VII 眼及び付属器の疾患	VIII 耳及び乳様突起の疾患	IX 循環器系の疾患	X 呼吸器系の疾患
2019	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.000	0.000	▲ 0.003	▲ 0.003	▲ 0.003	▲ 0.002	▲ 0.002	▲ 0.007
2020	▲ 0.002	▲ 0.002	▲ 0.002	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.006
2021	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.003	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.002	▲ 0.002	▲ 0.004

年度	X I 消化器系の疾患	X II 皮膚及び皮下組織の疾患	X III 筋骨格系及び結合組織の疾患	X IV 腎尿路生殖器系の疾患	X V 妊娠、分娩及び産じょく	X VI 周産期に発生した病態	X VII 先天奇形、変形及び染色体異常	X VIII 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	X IX 損傷、中毒及びその他の外因の影響	X X 特殊目的コード
2019	▲ 0.004	▲ 0.007	0.002	0.004	▲ 0.000	▲ 0.000	▲ 0.001	0.002	0.001	▲ 0.000
2020	▲ 0.005	▲ 0.007	0.001	0.005	▲ 0.000	▲ 0.000	▲ 0.001	0.002	0.000	0.000
2021	▲ 0.004	▲ 0.007	0.001	0.005	▲ 0.000	▲ 0.000	▲ 0.001	0.002	0.001	0.001

※1 地域差指数は年齢調整後のものである。

※2 疾病が不明のものは掲載していないため、各疾病の地域差指数-1の寄与度の合計は診療種別(入院・入院外)の1人当たり医療費の地域差指数-1に一致しない場合がある。

2-3. 診療時間外受診の加入者1人当たり算定回数地域差指数-1

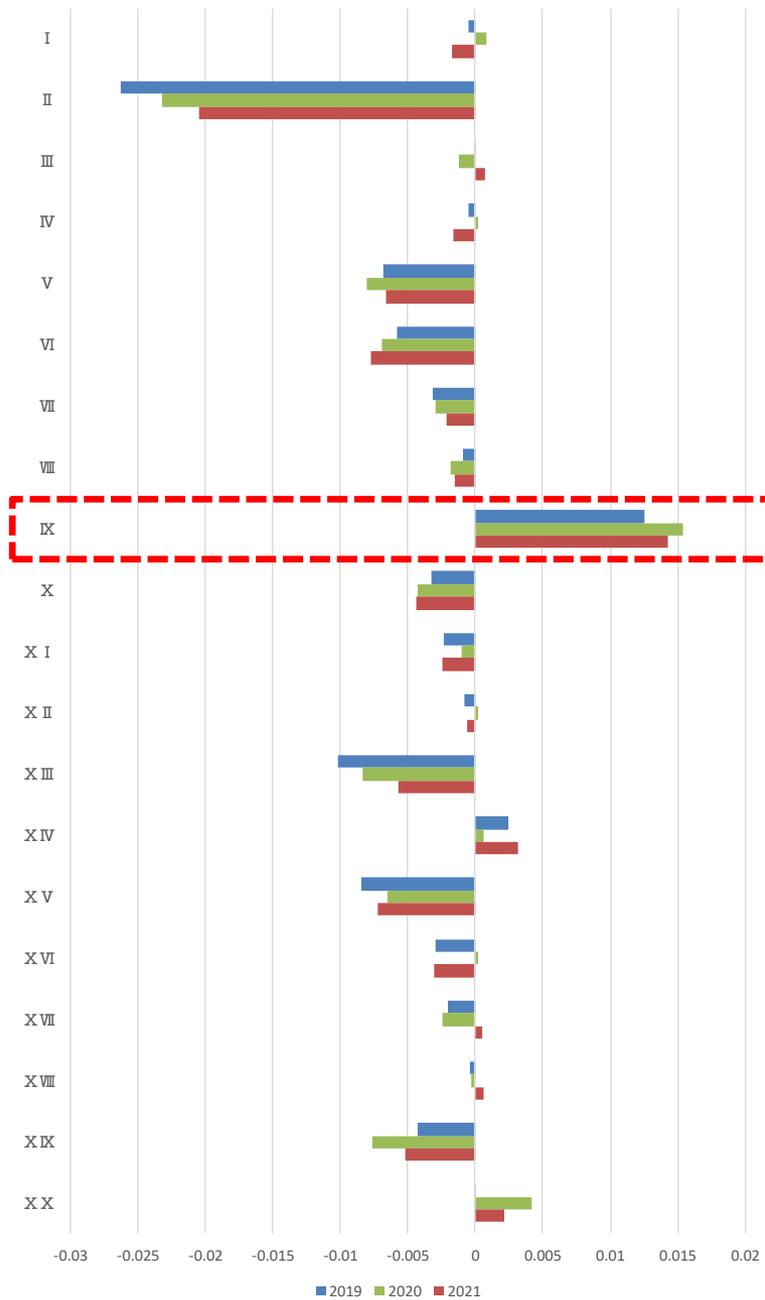
年度	初診	再診
2019	▲ 0.071	▲ 0.078
2020	▲ 0.082	▲ 0.074
2021	▲ 0.071	▲ 0.072

※ 地域差指数は年齢調整後のものである。

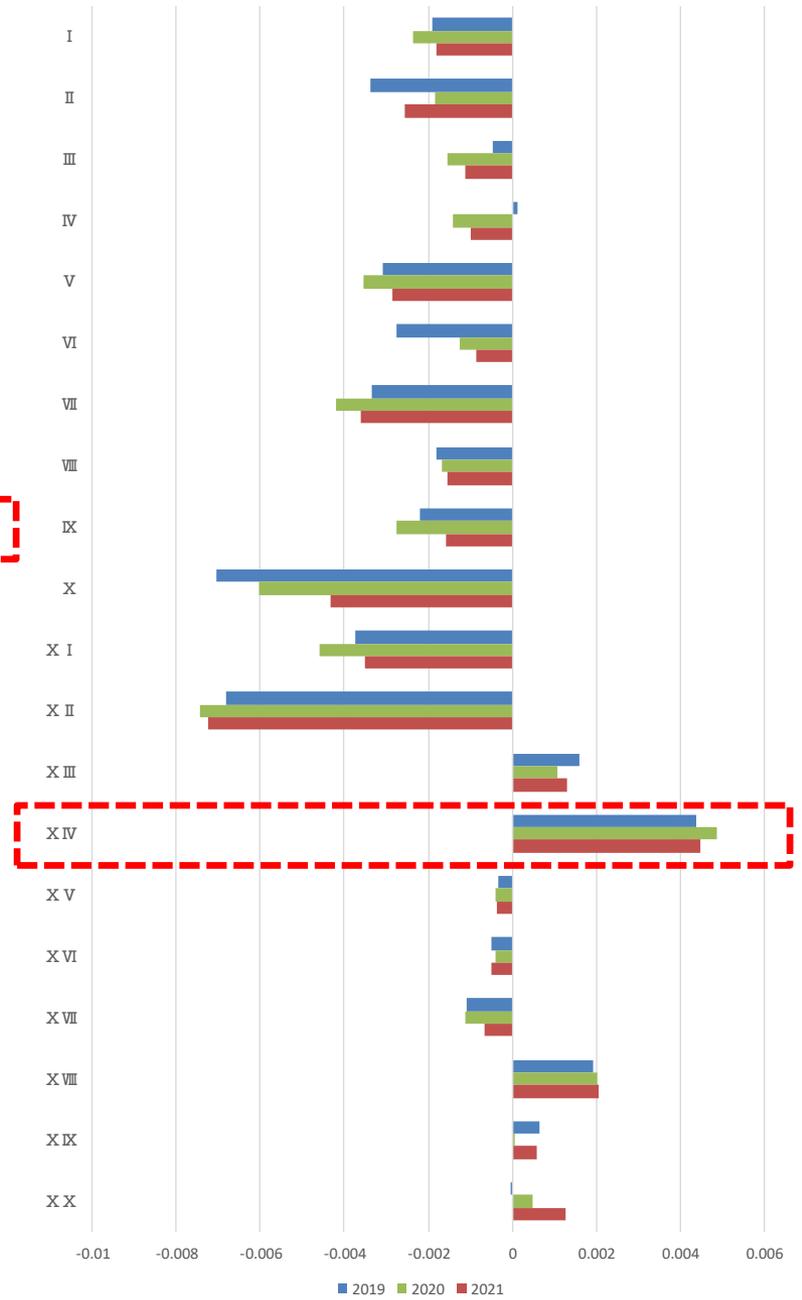
疾病分類別に見ると

- ・入院は、「循環器系の疾患」の寄与度が最も高い。
- ・入院外は、「腎尿路生殖器系の疾患」の寄与度が最も高い。

疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度(入院)



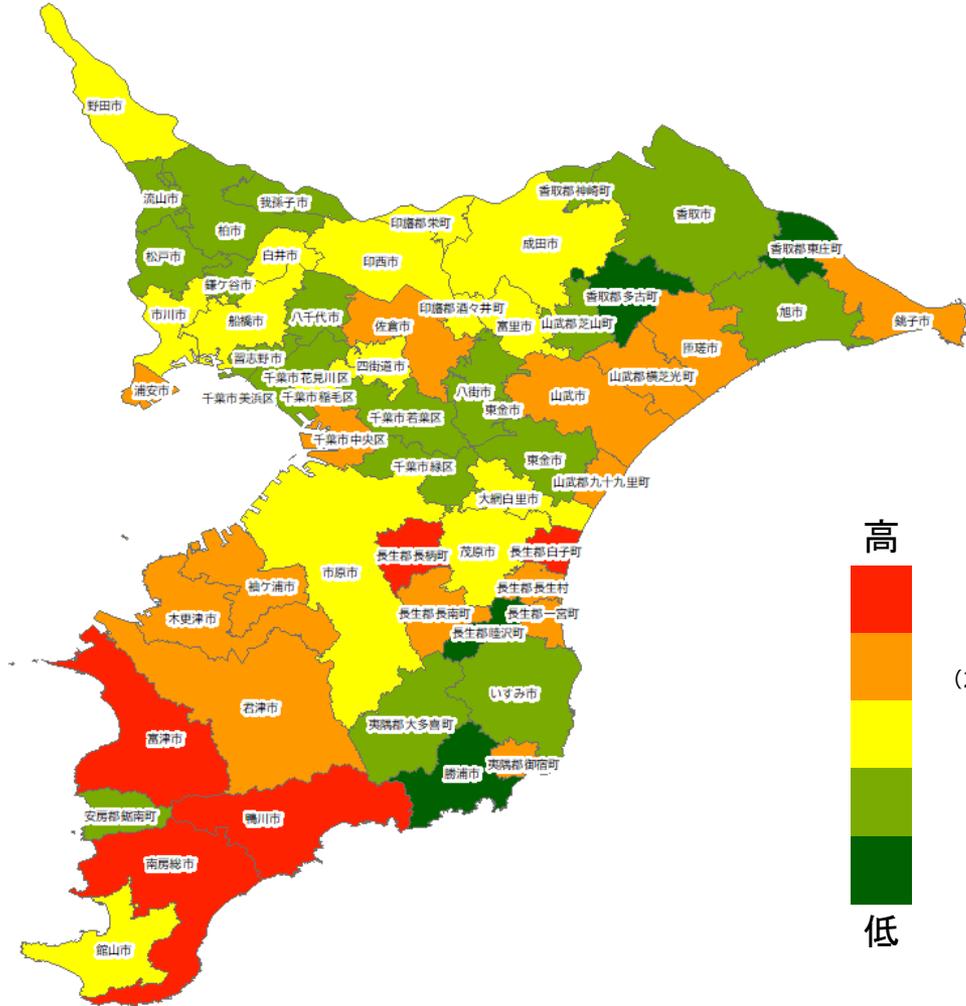
疾病分類別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度(入院外)



2-4 市区町村別地域差指数-1(医療費情報)

(2021年度)1人当たり医療費<総計>

※全国平均を1としたときの地域差指数を地図にプロットしたもの



(2021年度)一人当たり医療費が高い市区町村

順位	市区町村名	地域差指数-1
1	長生郡長柄町	0.132196358
2	長生郡白子町	0.081802813
3	南房総市	0.067241260
4	富津市	0.037263734
5	鴨川市	0.032431241

市区町村別に見ると
・2021年度の一人当たり医療費は長生郡長柄町が最も高い。

2-5. 業態別1人当たり医療費の地域差指数-1の寄与度

<入院>

年度	1農林水産業	2鉱業・採石業・砂利採取業	3総合工事業	4職別工事業	5設備工事業	6食料品・たばこ製造業	7繊維製品製造業	8木製品・家具等製造業	9紙製品製造業	10印刷・関連産業
2019	▲ 0.001	▲ 0.001	0.005	0.025	0.017	▲ 0.007	▲ 0.006	▲ 0.004	▲ 0.002	▲ 0.005
2020	▲ 0.001	▲ 0.001	0.002	0.028	0.017	▲ 0.004	▲ 0.005	▲ 0.002	▲ 0.002	▲ 0.005
2021	▲ 0.001	▲ 0.002	▲ 0.002	0.036	0.014	▲ 0.006	▲ 0.005	▲ 0.003	▲ 0.002	▲ 0.005

年度	11化学工業・同類似業	12金属工業	13機械器具製造業	14その他の製造業	15電気・ガス・熱供給・水道業	16情報通信業	17道路貨物運送業	18その他の運輸業	19卸売業	20飲食料品以外の小売業
2019	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.021	▲ 0.005	▲ 0.002	▲ 0.006	0.002	0.007	▲ 0.011	▲ 0.008
2020	▲ 0.004	▲ 0.001	▲ 0.024	▲ 0.005	▲ 0.002	▲ 0.004	▲ 0.001	0.004	▲ 0.011	▲ 0.005
2021	▲ 0.002	▲ 0.001	▲ 0.024	▲ 0.004	▲ 0.002	▲ 0.005	▲ 0.000	0.004	▲ 0.008	▲ 0.007

年度	21飲食料品小売業	22無店舗小売業	23金融・保険業	24不動産業	25物品賃貸業	26学術研究機関	27専門・技術サービス業	28飲食店	29宿泊業	30対個人サービス業
2019	0.002	0.001	▲ 0.001	0.006	0.000	▲ 0.001	▲ 0.003	▲ 0.004	▲ 0.005	0.003
2020	0.003	▲ 0.001	▲ 0.001	0.003	0.001	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.003	▲ 0.003	0.004
2021	0.003	▲ 0.001	▲ 0.001	0.007	0.002	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.003	▲ 0.002	0.004

年度	31娯楽業	32教育・学習支援業	33医療業・保健衛生	34社会保険・社会福祉・介護事業	35複合サービス業	36職業紹介・労働者派遣業	37その他の対事業所サービス業	38修理事業	39廃棄物処理業	40政治・経済・文化団体
2019	0.003	0.002	▲ 0.030	0.011	▲ 0.007	▲ 0.014	0.005	▲ 0.001	0.007	▲ 0.003
2020	0.002	0.002	▲ 0.031	0.018	▲ 0.007	▲ 0.012	0.003	▲ 0.001	0.008	▲ 0.003
2021	0.002	0.001	▲ 0.029	0.016	▲ 0.006	▲ 0.016	0.006	▲ 0.001	0.007	▲ 0.002

年度	41その他のサービス業	42公務
2019	▲ 0.003	0.005
2020	▲ 0.002	0.004
2021	▲ 0.002	0.006

<入院外>

年度	1農林水産業	2鉱業・採石業・砂利採取業	3総合工事業	4職別工事業	5設備工事業	6食料品・たばこ製造業	7繊維製品製造業	8木製品・家具等製造業	9紙製品製造業	10印刷・関連産業
2019	0.001	▲ 0.001	0.005	0.028	0.014	▲ 0.005	▲ 0.005	▲ 0.003	▲ 0.002	▲ 0.005
2020	0.000	▲ 0.001	0.004	0.027	0.014	▲ 0.005	▲ 0.005	▲ 0.003	▲ 0.002	▲ 0.005
2021	0.000	▲ 0.001	0.003	0.029	0.013	▲ 0.004	▲ 0.005	▲ 0.003	▲ 0.002	▲ 0.005

年度	11化学工業・同類似業	12金属工業	13機械器具製造業	14その他の製造業	15電気・ガス・熱供給・水道業	16情報通信業	17道路貨物運送業	18その他の運輸業	19卸売業	20飲食料品以外の小売業
2019	▲ 0.003	0.000	▲ 0.025	▲ 0.005	▲ 0.002	▲ 0.007	0.002	0.009	▲ 0.010	▲ 0.008
2020	▲ 0.003	0.000	▲ 0.025	▲ 0.005	▲ 0.001	▲ 0.008	0.001	0.006	▲ 0.009	▲ 0.008
2021	▲ 0.003	▲ 0.001	▲ 0.025	▲ 0.005	▲ 0.001	▲ 0.008	0.003	0.006	▲ 0.008	▲ 0.007

年度	21飲食料品小売業	22無店舗小売業	23金融・保険業	24不動産業	25物品賃貸業	26学術研究機関	27専門・技術サービス業	28飲食店	29宿泊業	30対個人サービス業
2019	0.003	▲ 0.000	▲ 0.002	0.007	0.001	▲ 0.001	0.003	▲ 0.003	▲ 0.003	0.003
2020	0.003	▲ 0.000	▲ 0.001	0.007	0.001	▲ 0.001	0.003	▲ 0.002	▲ 0.002	0.003
2021	0.003	▲ 0.000	▲ 0.000	0.006	0.001	▲ 0.001	0.001	▲ 0.002	▲ 0.002	0.004

年度	31娯楽業	32教育・学習支援業	33医療業・保健衛生	34社会保険・社会福祉・介護事業	35複合サービス業	36職業紹介・労働者派遣業	37その他の対事業所サービス業	38修理事業	39廃棄物処理業	40政治・経済・文化団体
2019	0.004	0.004	▲ 0.030	0.030	▲ 0.007	▲ 0.019	0.004	▲ 0.001	0.006	▲ 0.003
2020	0.004	0.004	▲ 0.032	0.029	▲ 0.007	▲ 0.019	0.004	▲ 0.001	0.006	▲ 0.003
2021	0.003	0.004	▲ 0.034	0.034	▲ 0.006	▲ 0.020	0.004	▲ 0.000	0.006	▲ 0.003

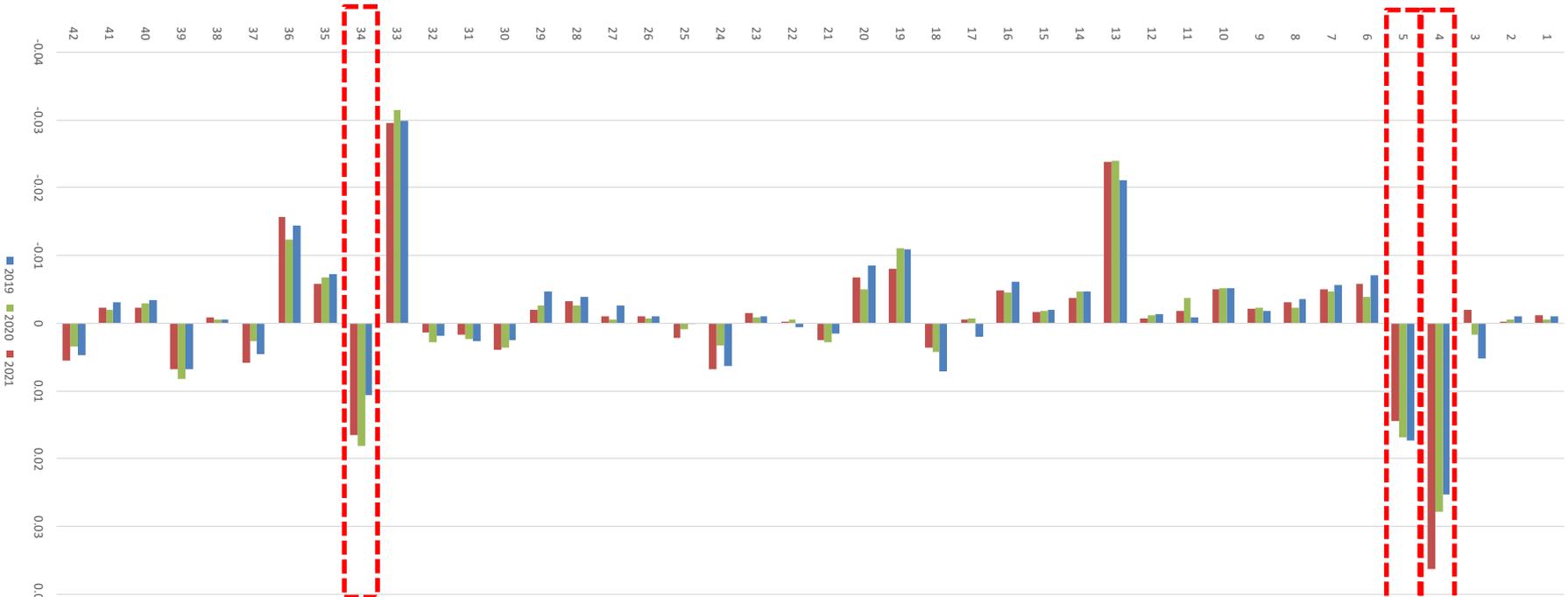
年度	41その他のサービス業	42公務
2019	▲ 0.002	0.010
2020	▲ 0.003	0.010
2021	▲ 0.002	0.011

※1 被保険者のみを集計対象としている。
 ※2 地域差指数は年齢調整後のものである。
 ※3 任意継続のもの及び業態が不明のものは掲載していないため、各業態の地域差指数-1の寄与度の合計は診療種別(入院・入院外)の被保険者1人当たり医療費の地域差指数-1に一致しない場合がある。

業態別に見ると

・入院、入院外ともに、職別工事業、設備工事業、社会保険・社会福祉・介護事業の寄与度が高い。

業種別1人当たり医療費の地域差指数-1の奇与度(入院)



業種別1人当たり医療費の地域差指数-1の奇与度(入院外)



3. 健診情報

3-1. 健診受診率等

年度	生活習慣病予防健診受診率	事業者健診データ取得率	特定健診受診率	特定保健指導実施率	勧奨後3月以内受診率	コラボヘルス宣言事業所数
2019	56.2%	3.7%	22.0%	12.8%	9.9%	463
2020	53.7%	2.3%	18.3%	15.0%	9.6%	521
2021	58.6%	3.5%	24.4%	17.6%	9.7%	738

※「勧奨後3月以内受診率」の2021年度について、レポートによる受診状況が確認できる2021年7月健診受診分(2022年1月発送分)までを集計対象としている。

3-2. 健診結果及び問診結果

年度	①メタボリックシンドロームのリスク保有率		②メタボリックリスク予備群の割合		③腹囲のリスク保有率		④血圧のリスク保有率		⑤脂質のリスク保有率	
		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1
2019	16.9%	0.087	14.5%	0.063	39.7%	0.075	43.4%	0.035	29.5%	0.025
2020	18.4%	0.112	15.1%	0.083	41.6%	0.095	46.0%	0.040	31.2%	0.044
2021	18.0%	0.094	15.1%	0.093	41.4%	0.096	45.4%	0.027	30.5%	0.035

年度	⑥代謝のリスク保有率		⑦喫煙者の割合		⑧BMIのリスク保有率		⑨中性脂肪のリスク保有率		⑩HDLコレステロールのリスク保有率	
		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1
2019	15.6%	0.032	35.6%	0.094	34.1%	0.101	21.7%	0.038	5.6%	0.046
2020	15.7%	0.024	35.0%	0.108	35.4%	0.099	23.0%	0.062	5.9%	0.103
2021	15.9%	0.028	34.4%	0.113	35.6%	0.105	21.6%	0.050	5.5%	0.067

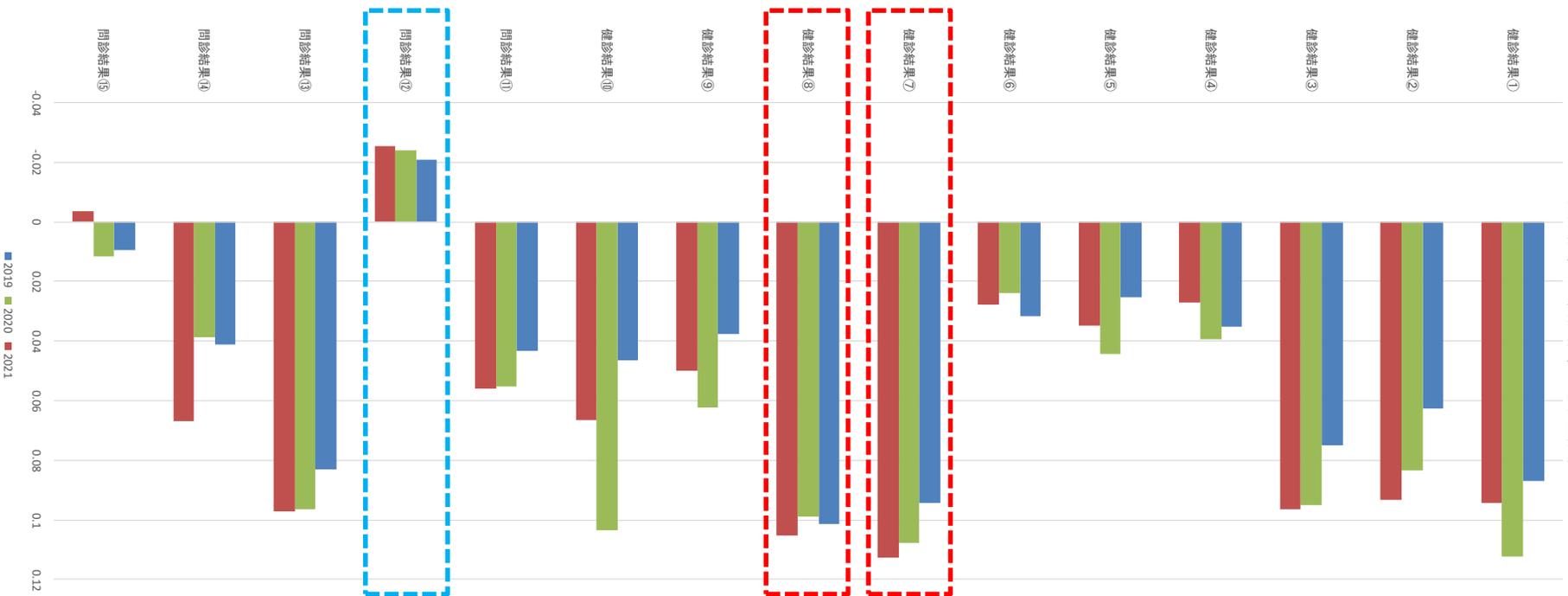
年度	⑪体重10kg以上増加者の割合		⑫運動習慣要改善者の割合		⑬食事習慣要改善者の割合		⑭飲酒習慣要改善者の割合		⑮睡眠で休養が取れていない者の割合	
		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1		地域差指数-1
2019	43.2%	0.043	68.6%	▲0.021	59.0%	0.083	14.6%	0.041	40.8%	0.009
2020	44.6%	0.055	68.0%	▲0.024	57.4%	0.096	14.0%	0.039	37.1%	0.012
2021	44.8%	0.056	67.4%	▲0.025	57.9%	0.097	13.8%	0.067	36.8%	▲0.003

※1 生活習慣病予防健診及び事業者健診の健診結果及び問診結果を集計対象としている。

※2 地域差指数は年齢調整後のものである。

・千葉支部は「運動習慣要改善者の割合」以外は全国平均と比較して高い。
 ・また、その中でも、「喫煙者の割合」、「BMIのリスク保有率」が特に高い(直近3年平均の地域差指数-1の値が0.100以上の項目)。

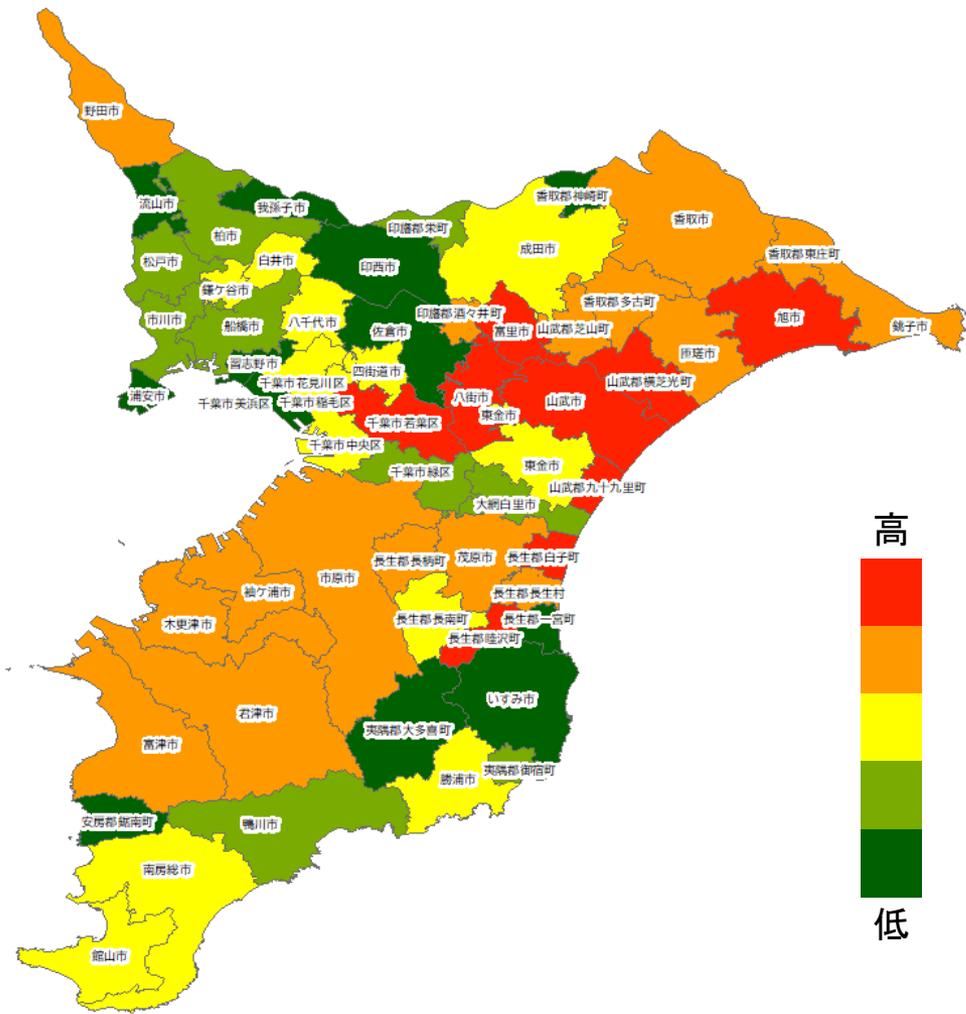
健診結果及び問診結果の地域差指数-1



2-4 市区町村別地域差指数-1(健診情報)

(2021年度)喫煙者の割合

※全国平均を1としたときの地域差指数を地図にプロットしたもの



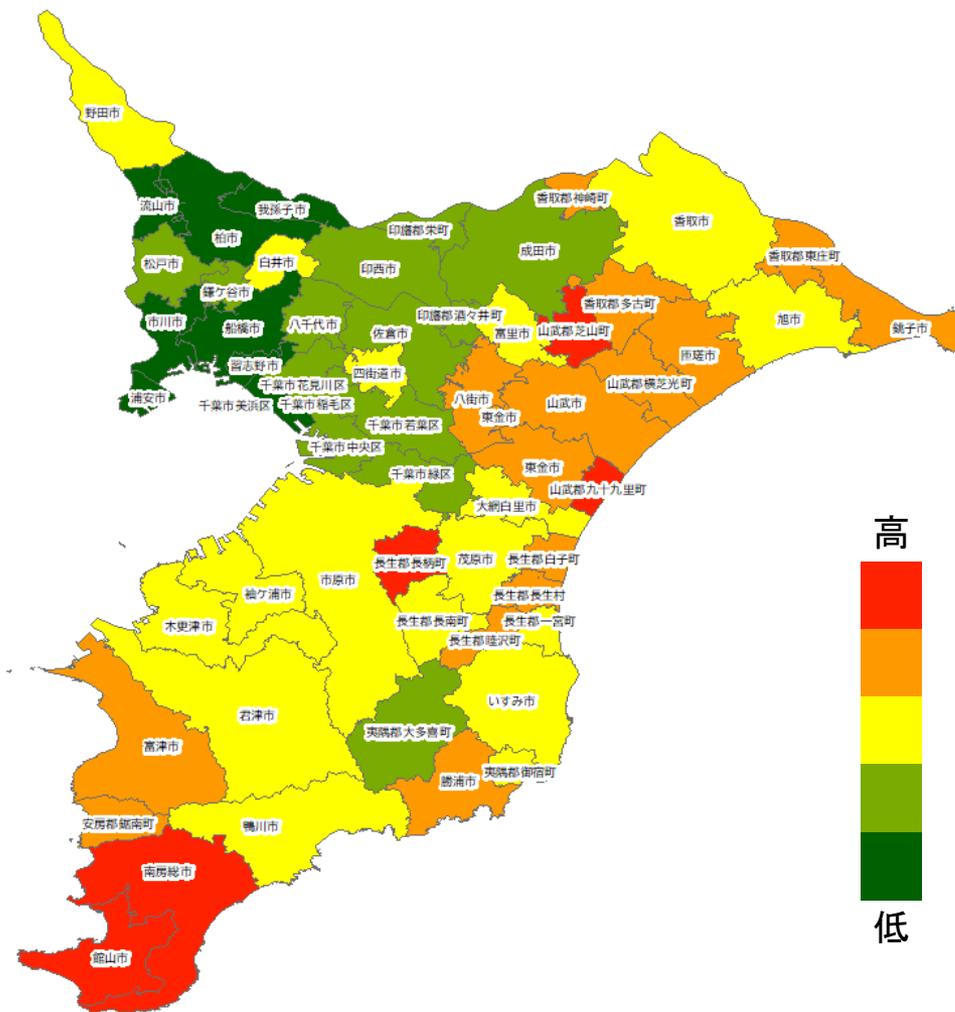
(2021年度) 喫煙率の割合が高い市区町村

順位	市区町村名	地域差指数-1
1	八街市	0.348479086
2	山武郡横芝光町	0.277352517
3	長生郡白子町	0.275127297
4	旭市	0.267061186
5	山武郡九十九里町	0.261513091
6	富里市	0.256381668
7	山武市	0.239888611
8	長生郡睦沢町	0.227944070
9	千葉市若葉区	0.220974551

市区町村別に見ると
 ・2021年度の喫煙率の割合は八街市が最も高い。

(2021年度)BMIリスクの保有率

※全国平均を1としたときの地域差指数を地図にプロットしたもの



(2021年度) BMIリスクの保有率が高い市区町村

順位	市区町村名	地域差指数-1
1	山武郡芝山町	0.384871998
2	南房総市	0.318805789
3	館山市	0.293090117
4	山武郡九十九里町	0.282521037
5	長生郡長柄町	0.277190069

市区町村別に見ると
 ・2021年度のBMIリスクの保有率は山武郡芝山町が最も高い。

3-4. 業態別血圧、脂質、代謝のリスク保有率の地域差指数-1の寄与度

<血圧のリスク保有率>

年度	1農林水産業	2鉱業・採石業・砂利採取業	3総合工事業	4職別工事業	5設備工事業	6食料品・たばこ製造業	7繊維製品製造業	8木製品・家具等製造業	9紙製品製造業	10印刷・同関連産業
2019	▲ 0.000	▲ 0.001	▲ 0.016	0.019	0.016	0.008	▲ 0.007	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.007
2020	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.018	0.019	0.010	0.010	▲ 0.007	▲ 0.001	▲ 0.004	▲ 0.008
2021	0.000	▲ 0.001	▲ 0.013	0.019	0.018	0.005	▲ 0.007	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.007

年度	11化学工業・同類似業	12金属工業	13機械器具製造業	14その他の製造業	15電気・ガス・熱供給・水道業	16情報通信業	17道路貨物運送業	18その他の運輸業	19卸売業	20食料品以外の小売業
2019	▲ 0.005	▲ 0.004	▲ 0.032	▲ 0.007	▲ 0.002	▲ 0.004	0.014	0.022	▲ 0.017	▲ 0.009
2020	▲ 0.006	▲ 0.004	▲ 0.039	▲ 0.006	▲ 0.003	▲ 0.005	0.027	0.032	▲ 0.020	▲ 0.011
2021	▲ 0.006	▲ 0.004	▲ 0.036	▲ 0.007	▲ 0.002	▲ 0.006	0.015	0.027	▲ 0.019	▲ 0.012

年度	21食料品小売業	22無店舗小売業	23金融・保険業	24不動産業	25物品賃貸業	26学術研究機関	27専門・技術サービス業	28飲食店	29宿泊業	30対個人サービス業
2019	▲ 0.001	0.001	▲ 0.002	0.002	0.001	▲ 0.001	0.009	▲ 0.003	0.001	0.005
2020	▲ 0.002	0.001	▲ 0.002	0.001	0.002	▲ 0.001	0.010	▲ 0.005	▲ 0.003	0.006
2021	▲ 0.001	0.000	▲ 0.001	0.001	0.001	▲ 0.001	0.007	▲ 0.002	▲ 0.002	0.005

年度	31娯楽業	32教育・学習支援業	33医療業・保健衛生	34社会保険・社会福祉・介護事業	35複合サービス業	36職業紹介・労働者派遣業	37その他の対事業所サービス業	38修理業	39廃棄物処理業	40政治・経済・文化団体
2019	0.007	0.002	▲ 0.012	0.043	▲ 0.006	▲ 0.005	0.007	▲ 0.001	0.016	▲ 0.001
2020	0.005	0.002	▲ 0.014	0.063	▲ 0.007	▲ 0.007	0.004	▲ 0.001	0.009	▲ 0.001
2021	0.006	0.002	▲ 0.014	0.051	▲ 0.006	▲ 0.006	0.006	0.000	0.014	▲ 0.001

年度	41その他のサービス業	42公務
2019	0.005	0.007
2020	0.007	0.008
2021	0.003	0.005

<脂質のリスク保有率>

年度	1農林水産業	2鉱業・採石業・砂利採取業	3総合工事業	4職別工事業	5設備工事業	6食料品・たばこ製造業	7繊維製品製造業	8木製品・家具等製造業	9紙製品製造業	10印刷・同関連産業
2019	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.014	0.023	0.020	0.005	▲ 0.006	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.007
2020	▲ 0.001	▲ 0.000	▲ 0.014	0.023	0.015	0.008	▲ 0.007	▲ 0.001	▲ 0.003	▲ 0.007
2021	▲ 0.000	▲ 0.001	▲ 0.011	0.021	0.023	0.002	▲ 0.006	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.008

年度	11化学工業・同類似業	12金属工業	13機械器具製造業	14その他の製造業	15電気・ガス・熱供給・水道業	16情報通信業	17道路貨物運送業	18その他の運輸業	19卸売業	20食料品以外の小売業
2019	▲ 0.004	▲ 0.004	▲ 0.030	▲ 0.006	▲ 0.003	▲ 0.007	0.011	0.025	▲ 0.018	▲ 0.007
2020	▲ 0.006	▲ 0.002	▲ 0.037	▲ 0.006	▲ 0.003	▲ 0.008	0.025	0.036	▲ 0.022	▲ 0.009
2021	▲ 0.004	▲ 0.003	▲ 0.033	▲ 0.006	▲ 0.002	▲ 0.007	0.016	0.030	▲ 0.022	▲ 0.009

年度	21食料品小売業	22無店舗小売業	23金融・保険業	24不動産業	25物品賃貸業	26学術研究機関	27専門・技術サービス業	28飲食店	29宿泊業	30対個人サービス業
2019	▲ 0.002	0.001	▲ 0.002	0.003	0.001	▲ 0.001	0.007	▲ 0.003	▲ 0.000	0.004
2020	▲ 0.001	0.001	▲ 0.003	0.002	0.002	▲ 0.001	0.012	▲ 0.005	▲ 0.003	0.005
2021	▲ 0.001	0.000	▲ 0.001	0.003	0.000	▲ 0.001	0.008	▲ 0.002	▲ 0.003	0.004

年度	31娯楽業	32教育・学習支援業	33医療業・保健衛生	34社会保険・社会福祉・介護事業	35複合サービス業	36職業紹介・労働者派遣業	37その他の対事業所サービス業	38修理業	39廃棄物処理業	40政治・経済・文化団体
2019	0.005	0.001	▲ 0.013	0.034	▲ 0.007	▲ 0.006	0.009	▲ 0.001	0.015	▲ 0.001
2020	0.003	0.002	▲ 0.015	0.050	▲ 0.008	▲ 0.008	0.007	▲ 0.002	0.010	▲ 0.000
2021	0.005	0.002	▲ 0.015	0.043	▲ 0.007	▲ 0.007	0.008	▲ 0.000	0.013	▲ 0.001

年度	41その他のサービス業	42公務
2019	0.004	0.006
2020	0.005	0.007
2021	0.004	0.006

<代謝のリスク保有率>

年度	1農林水産業	2鉱業・採石業・砂利採取業	3総合工事業	4職別工事業	5設備工事業	6食料品・たばこ製造業	7繊維製品製造業	8木製品・家具等製造業	9紙製品製造業	10印刷・関連産業
2019	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.017	0.021	0.014	0.008	▲ 0.007	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.007
2020	▲ 0.002	▲ 0.001	▲ 0.019	0.019	0.009	0.011	▲ 0.006	▲ 0.001	▲ 0.003	▲ 0.007
2021	▲ 0.001	▲ 0.001	▲ 0.016	0.018	0.019	0.008	▲ 0.006	▲ 0.002	▲ 0.003	▲ 0.008

年度	11化学工業・同類似業	12金属工業	13機械器具製造業	14その他の製造業	15電気・ガス・熱供給・水道業	16情報通信業	17道路貨物運送業	18その他の運輸業	19卸売業	20食料品以外の小売業
2019	▲ 0.003	▲ 0.003	▲ 0.030	▲ 0.005	▲ 0.003	▲ 0.005	0.011	0.033	▲ 0.019	▲ 0.008
2020	▲ 0.005	▲ 0.003	▲ 0.036	▲ 0.006	▲ 0.004	▲ 0.004	0.020	0.038	▲ 0.024	▲ 0.010
2021	▲ 0.004	▲ 0.003	▲ 0.031	▲ 0.005	▲ 0.002	▲ 0.005	0.015	0.037	▲ 0.021	▲ 0.013

年度	21飲食料品小売業	22無店舗小売業	23金融・保険業	24不動産業	25物品賃貸業	26学術研究機関	27専門・技術サービス業	28飲食店	29宿泊業	30対個人サービス業
2019	▲ 0.001	0.001	▲ 0.003	0.001	▲ 0.000	▲ 0.001	0.006	▲ 0.004	0.001	0.003
2020	▲ 0.001	0.001	▲ 0.003	▲ 0.000	0.002	▲ 0.001	0.007	▲ 0.006	▲ 0.002	0.005
2021	0.001	0.001	▲ 0.001	0.000	0.000	▲ 0.001	0.005	▲ 0.002	▲ 0.002	0.005

年度	31娯楽業	32教育・学習支援業	33医療業・保健衛生	34社会保険・社会福祉・介護事業	35複合サービス業	36職業紹介・労働者派遣業	37その他の対事業所サービス業	38修理業	39廃棄物処理業	40政治・経済・文化団体
2019	0.005	0.002	▲ 0.010	0.037	▲ 0.007	▲ 0.004	0.012	▲ 0.000	0.014	▲ 0.002
2020	0.004	0.001	▲ 0.014	0.050	▲ 0.007	▲ 0.006	0.002	▲ 0.001	0.010	▲ 0.000
2021	0.004	0.003	▲ 0.014	0.042	▲ 0.007	▲ 0.006	0.005	0.000	0.012	▲ 0.000

年度	41その他のサービス業	42公務
2019	0.003	0.005
2020	0.005	0.009
2021	0.003	0.005

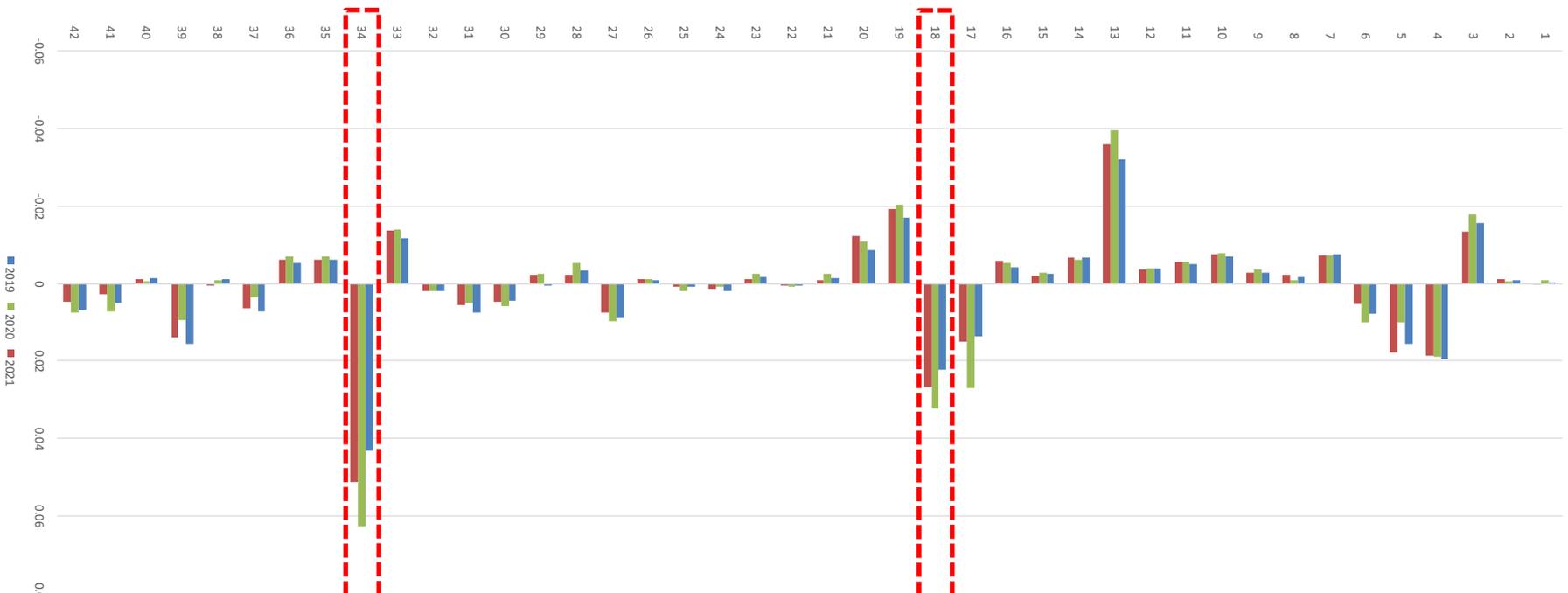
※1 生活習慣病予防健診及び事業者健診の健診結果及び問診結果を集計対象としている。

※2 地域差指数は年齢調整後のものである。

※3 任意継続のもの及び業態が不明のものは掲載していないため、各業態の地域差指数-1の寄与度の合計は血圧、脂質、代謝のリスク保有率の地域差指数-1に一致しない場合がある。

業態別で血圧、脂質、代謝のリスク保有率も見ると
 ・全てにおいて、「その他の運輸業」、「社会保険・社会福祉・介護事業」の
 寄与度が高い。

業態別血圧のリスク保有率の地域差指数-1の寄与度



業態別脂質のリスク保有率の地域差指数-1の寄与度



業種別代辦のリスク保有率の地域差指数-1の寄与度



健診結果及び問診結果の基準

項目	基準	項目	基準
①メタボリックシンドロームのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・③かつ④～⑥のうち2項目以上に該当 ・分母は集計対象データ総数 	⑩HDLコレステロールのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・HDLコレステロール40mg/dl未満 ・分母はHDLコレステロールの検査値のあるデータの総数
②メタボリックリスク予備群の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・③かつ④～⑥のうち1項目に該当 ・分母は集計対象データ総数 	⑪体重10kg以上増加者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「20歳の時の体重から10kg以上増加している」に「はい」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
③腹囲のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・内臓脂肪面積が100cm²以上 ・内臓脂肪面積の検査値がない場合は、腹囲が男性で85cm以上、女性で90cm以上 ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数 	⑫運動習慣要改善者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上1年以上実施している」、「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」、「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い」に2問以上「いいえ」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
④血圧のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・収縮期血圧130mmHg以上、または拡張期血圧85mmHg以上、または高血圧に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数 	⑬食事習慣要改善者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「人と比較して食べる速度が速い」に「速い」と回答、「就寝前の2時間以内に夕食をとること1が週に3回以上ある」に「はい」と回答、「朝食を抜くことが週に3回以上ある」に「はい」と回答、「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある」に「はい」と回答、これらのうち2項目以上に該当する者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
⑤脂質のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・中性脂肪150mg/dl以上、またはHDLコレステロール40mg/dl未満、または脂質異常症に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数 	⑭飲酒習慣要改善者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・「お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度」に「毎日」と回答し、かつ「飲酒日の1日当たりの飲酒量」に「2～3号未満」「3号以上」と回答、もしくは「お酒(日本酒、焼酎、ビール、洋酒など)を飲む頻度」に「時々」と回答し、かつ「飲酒日の1日当たりの飲酒量」に「3合以上」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
⑥代謝のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・空腹時血糖110mg/dl以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・空腹時血糖の検査値がない場合は、HbA1c 6.0%以上、または糖尿病に対する薬剤治療あり ・分母は当該リスクの判定が可能なデータの総数 	⑮睡眠で休養が取れていない者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「睡眠で休養が十分とれている」に「いいえ」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数
⑦喫煙者の割合	<ul style="list-style-type: none"> ・分子は「現在、たばこを習慣的に吸っている」に「はい」と回答した者の数 ・分母は上記に関する回答のあるデータの総数 		
⑧BMIのリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・BMI25以上 ・分母はBMIの値のあるデータの総数 		
⑨中性脂肪のリスク保有率	<ul style="list-style-type: none"> ・中性脂肪150mg/dl以上 ・分母は中性脂肪の検査値のあるデータの総数 		

協会けんぽ千葉支部における
令和3年度KPI達成状況及び
KPI未達成項目のこれまでの
取組について

○令和3年度支部KPI達成状況及び令和4年度KPI

項番	項目	令和3年度					令和4年度	
		KPI	実績	対象者数	実績数	達成状況 ^{※1}	全国順位	KPI
1	生活習慣病予防健診実施率	60.6%	58.6%	432,595	253,369	○	24	62.3%
2	事業者健診データ取得率	6.5%	3.5%	432,595	15,092	×	45	7.0%
3	被扶養者の特定健診実施率	30.2%	24.4%	107,123	26,089	×	36	33.7%
4	被保険者の特定保健指導の実施率	21.1%	15.3%	53,351	8,141	×	39	28.3%
5	被扶養者の特定保健指導の実施率	9.4%	2.7%	2,523	67	×	46	14.8%
6	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合	11.8%	9.6%	12,983	1,250	×	28	12.4%
7	健康宣言事業所数	700	738			◎		920
8	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合	35.0%	34.6%			○	46	37.0%
9	ジェネリック医薬品使用割合	80.9%	80.8%			×	24	80.8%
10	効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信を実施する	実施	実施			◎		実施

※. 項番1～8については、「◎」はKPI達成、「○」はKPI概ね達成（KPIの95%以上）、「×」は未達成（KPIの95%未満）。項番9、10については「◎」KPI達成、「×」は未達成。

○令和3年度KPI未達成項目のこれまでの取組内容と今後の取組について

項目	これまでの取組内容
事業者健診データ取得率向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健診機関及び民間事業者への外部委託によりデータの取得勧奨や作成業務を実施。 ・ 千葉県トラック協会へデータ取得について協力依頼。 ・ 大規模事業所等を中心とした職員による訪問勧奨(R4年度実施予定)。
被扶養者の特定健診実施率の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たに被扶養者となった健診対象者に対し、受診券送付に併せた受診勧奨を実施。 ・ 集団健診の実施地区に在住する被扶養者に対する受診勧奨(ご案内の送付)の実施。 ・ 自治体と連携し、がん検診との同時実施等を図る(現在、船橋市と協定締結に向け調整中)。 ・ GIS(地理情報)を活用し、自宅付近の健診実施機関を案内(R3年度は6月と1月にDM送付)。 ・ 翌年度に特定健診の対象年齢(40歳)を迎える被扶養者への意識付け(DMによる受診勧奨)。 ・ 広報による周知(広報紙、ホームページ、メルマガ、新聞広告等)。 ・ 各種健康イベント等への参画。

今後の取組について(案)

- ・ 大規模事業所等へのアプローチ
- ・ 委託機関等との連携強化
- ・ 業界団体等の関係団体や自治体との連携強化

項目	これまでの取組内容
被保険者の特定保健指導の実施率及び質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定保健指導実施機関への状況確認(実績フィードバック文書の送付)及び実施件数増加を働きかけ。 ・ 新規特定保健指導実施機関の獲得に向け、公募及び新規生活習慣病予防健診契約機関への勧奨。 ・ 千葉県トラック協会千葉支部の加入者に対する健診当日の保健指導の実施(R3年度は10・11月に実施)。 ・ 特定保健指導実施機関との健診当日の保健指導実施への課題等を共有及び働きかけ(R4年度実施予定)。 ・ ICTを活用した初回面談の実施(R3年度は初回面談を14事業所41件、最終評価を7事業所16件実施)。 ・ 協会所属保健師・管理栄養士の保健指導力の向上のための支部内研修会の実施。 ・ 特定保健指導受け入れ拒否事業所における特定保健指導対象者の自宅への生活改善を促す文書の送付(R4年度実施予定)。 ・ 看護系大学等の実習を受け入れ、将来的に質の高い保健師の確保・育成を図る(R4年度実施予定)。
被扶養者の特定保健指導の実施率及び質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定保健指導対象の被扶養者への特定保健指導利用券及び指導機関一覧表の直接送付。 ・ 協会けんぽ主催の集団健診における健診日当日の特定保健指導の初回面談の実施(R3年度は203名実施)。 ・ 昨年度特定保健指導利用券未利用者に対して、健診受診前に健康意識啓発文書を送付(R4年度実施予定)。 ・ 被保険者の特定保健指導委託機関において、被扶養者の特定保健指導実施についても実施するよう勧奨(R4年度実施予定)。

今後の取組について(案)

- ・ 健診当日の初回面談実施について健診機関への働きかけ及び専門業者等への委託
- ・ 業界団体等の関係団体との連携強化

項目	これまでの取組内容
重症化予防対策の推進 (未治療者への受診勧奨)	<ul style="list-style-type: none"> 一次勧奨(本部による文書送付)後の二次勧奨(文書送付及び電話での受診勧奨)を実施(R3年度は文書送付:3,192件、電話勧奨:1,614件)。 CKD(慢性腎臓病)の疑いのある方のうち一次勧奨から3か月経っても受診履歴のない方への受診勧奨文書を送付(R3年度は文書送付:1,774件)。 被扶養者で二次勧奨域である方へ受診勧奨文書を送付(R3年度は文書送付:551件)。 受診勧奨予備群等へ健康意識啓発文書を送付(R3年度は文書送付:1,096件(船橋市在住者限定))。 医師会と連携を図り、CKD(慢性腎臓病)の疑いのある方に対し、近隣の腎臓専門医療機関等への受診勧奨を実施(R4年度実施予定)。
重症化予防対策の推進 (糖尿病性腎症に係る重症化予防事業)	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則り、特定保健指導を実施(R3年度は2件)。 健診実施機関及び糖尿病専門医と連携した初期糖尿病性腎症患者への取組に参画(R3年度は第32回日本疫学会学術総会にて活動報告を実施)。

今後の取組について(案)

- 未治療者受診勧奨業務の委託機関等との連携強化
- 「要治療」「要精密検査」該当者に対する健診結果送付時に医療機関への早期受診を案内するよう健診実施機関への依頼する等の働きかけ

項目	これまでの取組内容
ジェネリック医薬品の使用促進	<ul style="list-style-type: none"> • 電車中吊り、新聞、SNS動画広告等による広報を実施(R3年度はジェネリック医薬品推進月間となる8月と2月に実施)。 • ジェネリック医薬品軽減額通知を送付(本部実施)。 • 医療機関等への医療機関別・薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知の送付(R3年度は医療機関238件、薬局2,266件に送付(アンケートも同時実施))。 • 千葉県及び千葉県薬剤師会と連携を図り、ジェネリック医薬品使用割合の低い地域の医療機関や薬局への訪問勧奨(R4年度実施予定)。 • ジェネリックカルテ等により千葉支部の特性を把握したうえで対策を検討し、後発医薬品安心使用促進協議会等での意見発信(R4年度実施予定)。

今後の取組について(案)

- 引き続き、ジェネリックカルテ等の使用促進ツールを活用し、効率的かつ効果的な使用促進の実施